

第3章

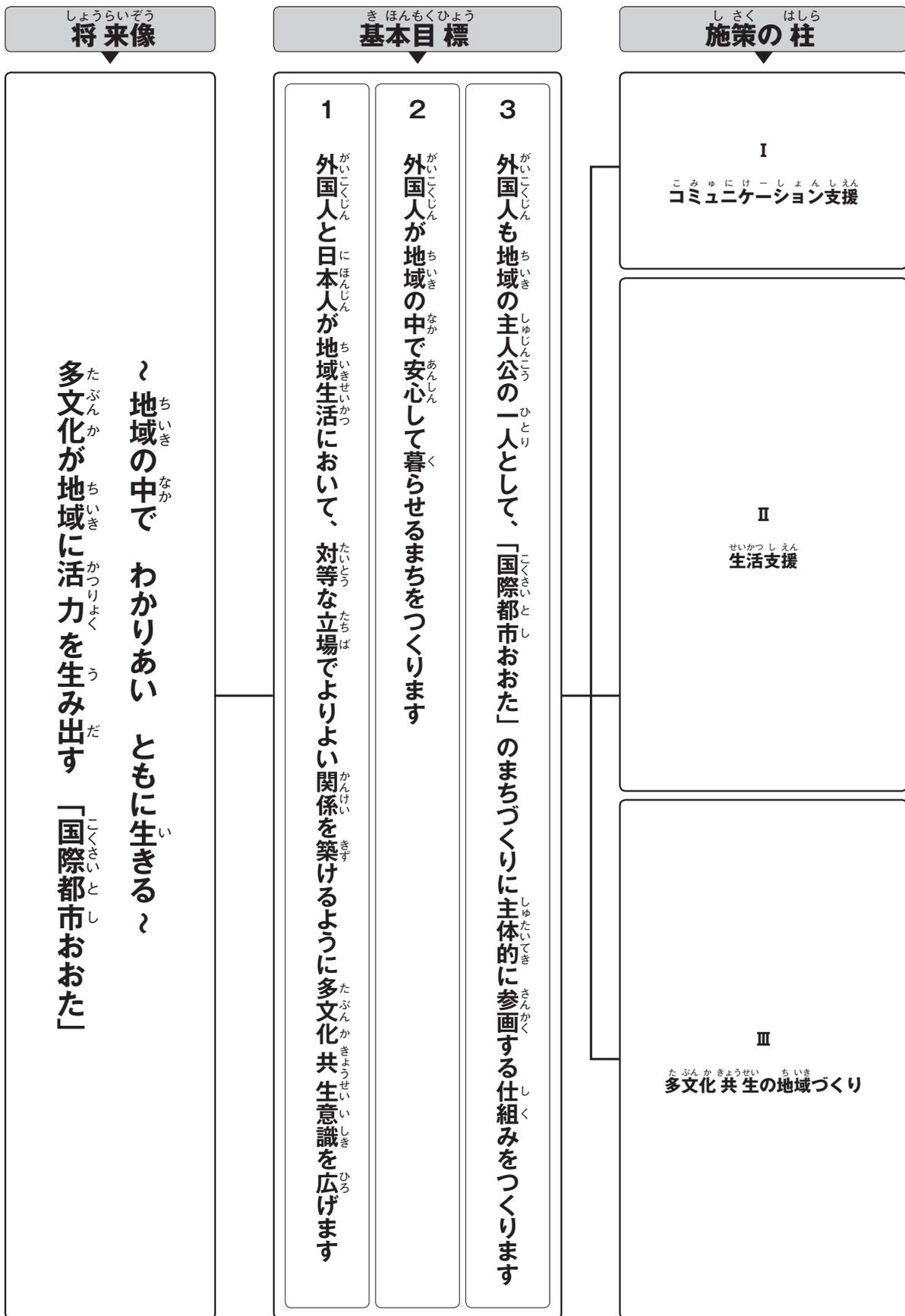
大田区多文化共生推進プラン(改定版)の推進事業

改定版である本プランは、将来像の実現のため、3つの基本目標を掲げています。この基本目標の達成に向け、3本の施策の柱のもと、8つの施策類型、36の具体的な計画事業を設定しています。

さらに、施策類型ごとに「モノサシ(指標)」を定め、将来像の実現に向けてどれだけ近づいたかを測ることで、推進状況を把握し、着実に施策を進めていきます。



1 プラン体系



し さくるいけい
施策類型

けいかくじぎょう
計画事業

1 **多言語対応**

1 各種申請書等の多言語化
2 区施設及び本庁舎における通訳対応
3 漢字・カタカナへのルビ付けの普及

2 **日本語習得支援**

4 ボランティア日本語教室の活動支援
5 大田区日本語教室の拡充
6 日本語読み書き学習の支援

3 **情報発信**

7 多言語パンフレット等の効果的な配布 **新規**
8 区政紹介冊子・ビデオ・デジタルサイネージ等を利用した多言語での区政情報の発信 **拡充**
9 区ホームページ・ツイッターの多言語化 **拡充**
10 身近な暮らしの情報の多言語発信 **拡充**
11 多言語対応可能な医療機関情報の集約・提供
12 外国人区民向け健康・保健・衛生情報の提供
13 福祉サービスの利用支援
14 外国人区民への住宅情報の提供 **拡充**
15 資源とごみの分別方法等に関する情報の提供

4 **防災**

16 防災意識啓発資料の多言語化
17 防災意識啓発イベントの拡充 **拡充**
18 災害時の多言語対応の充実 **拡充**

5 **子育て・教育**

19 子育て支援課窓口、児童館、保育園、子ども家庭支援センター、学務課（就学窓口）での多言語対応による子育て・就学相談支援
20 学齢期における日本語指導の実施

6 **多文化共生の意識啓発**

21 日本人区民と外国人区民の交流促進 **拡充**
22 多文化共生の視点での講座等の実施
23 国際理解教育の推進 **新規**
24 多文化共生推進協議会の開催
25 多文化共生推進庁内連絡会議の開催
26 多文化共生に係る職員の自己啓発支援・職員研修 **拡充**

7 **多様性を活かしたまちづくり**

27 外国人団体のネットワークづくり
28 外国人による異文化交流促進
29 国際交流団体の支援
30 国際交流ボランティアの育成・活用
31 多様な団体との連携・協働

8 **外国人が暮らしやすいまちづくり**

32 外国人相談窓口の運営
33 国際都市に向けたサインの改修・整備
34 商店街における文化交流・多言語学習支援 **新規**
35 (仮称)国際交流協会の開設・運営 **新規**
36 外国人の就労支援 **新規**

※ **新規** ……本プランから新しく掲げた事業 ※ **拡充** ……当初プランの内容を更に拡充させた事業

2 計画事業とモノサシ

本プランで取り組むべき具体的な事業を、以下のとおり設定しました。

また、事業を推進するための目安となる「モノサシ（指標）」について、当初プラン策定時と現在、本プランの計画期間が終了する2018年度（平成30年度）の3時点の値を示しました。

I コミュニケーション支援

外国人区民が、言語の違いにより不安や不便を感じることがないように、地域で生活していくうえで必要なコミュニケーションの支援を行います。

1 多言語対応

区に提出する各種申請書等の多言語化・ルビ付け、区施設等での通訳対応により、日本語がわからなくても、外国人区民が十分な行政サービスを受けられるような環境をつくりまします。

◆ 将来像にどれだけ近づいたかを測るモノサシ（指標）と目標値

モノサシ（指標）	当初プラン策定時	現在	目標値
	2010年度 （平成22年度）	2013年度 （平成25年度）	2018年度 （平成30年度）
案内板等を多言語表示している区の施設数	—	42か所	50か所

※ 未カウント

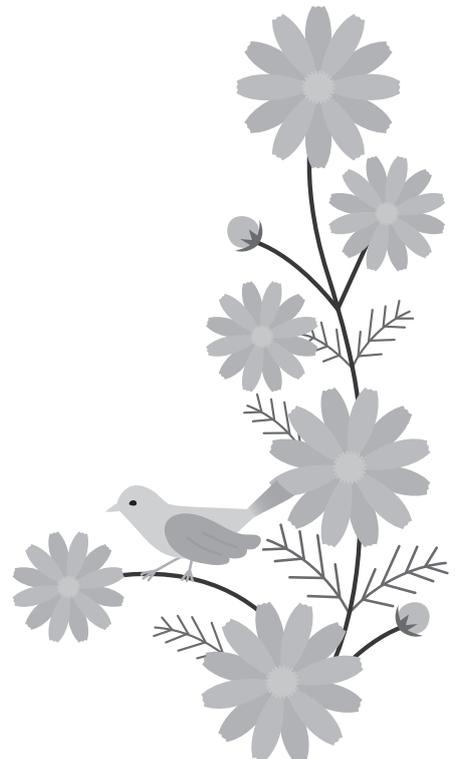
※ 2014年度調査

◆ けいかくじぎょう 計画事業

No.1	けいかくじぎょうめい 計画事業名	かくしゆしんせいしよとう たげんごか 各種申請書等の多言語化				
おも とりくみないよう 主な取組内容	く ていしゆつ かくしゆしんせいしよ とどけでしよ たげんごばん たげんご 区に提出する各種申請書・届出書の多言語版や、多言語に よる記入ガイダンスを作成することにより、日本語が不自 由な外国人でもスムーズに記入ができるように支援します。					
しよかんぶきよく 所管部局	かんけいかくか 関係各課					
ねん 年 度	2015 (H27)	2016 (H28)	2017 (H29)	2018 (H30)	2019～ (H31～)	
しんせいしよるいとう たげんごか 申請書類等の多言語化	じつ 実 施				けいぞく 継続	
しよるい ほんやく 書類の翻訳	じつ 実 施				けいぞく 継続	

No.2	けいかくじぎょうめい 計画事業名	く しせつおよ ほんちようしゃ つうやくたいおう 区施設及び本庁舎における通訳対応				
おも とりくみないよう 主な取組内容	く しせつ つうやく ほけん ほんちようしゃ 区施設に mics おおたから通訳を派遣するとともに本庁舎 にも通訳等を配置し、外国人区民との意思疎通を円滑に行 えるよう支援します。					
しよかんぶきよく 所管部局	こくさいとし たぶんかきようせいすいしんか かんけいかくか 国際都市・多文化共生推進課 (mics おおた)、関係各課					
ねん 年 度	2015 (H27)	2016 (H28)	2017 (H29)	2018 (H30)	2019～ (H31～)	
mics おおたからの通訳派遣	じつ 実 施				けいぞく 継続	
ほんちようしゃ つうやくはいち およ まどぐち 本庁舎への通訳配置及び窓口で の多言語対応	じつ 実 施				けいぞく 継続	

No.3	けいかくじぎょうめい 計画事業名	かんじ かたかな るびつけ ふきゅう 漢字・カタカナへのルビ付けの普及				
おも とりくみないよう 主な取組内容		く はっこう しよるい かんじ かたかな るび (ふりがな) っ 区で発行する書類の漢字・カタカナへのルビ（ふりがな）付 けを普及することにより、ひ かん じ けん がいこくじんくみん じょうほう ていきょうこうじょう つと 提供向上に努めます。				
しょ かん ぶ きょく 所管部局		かんけいかくか 関係各課				
ねん ど 年 度		2015 (H27)	2016 (H28)	2017 (H29)	2018 (H30)	2019～ (H31～)
かんじ かたかな るびつけ 漢字・カタカナへのルビ付けの ふきゅう 普及		<div style="text-align: center;">  </div> <div style="float: right; margin-top: 10px;"> けいぞく 継続 </div>				



2 日本語習得支援

外国人区民のニーズを捉えた日本語教室の開催や、ボランティア日本語教室の活動を支援することにより、外国人区民の日本語習得を支援します。

◆ 将来像にどれだけ近づいたかを測るモノサシ（指標）と目標値

モノサシ（指標）	当初プラン策定時	現在	目標値
	2010年度 (平成22年度)	2013年度 (平成25年度)	2018年度 (平成30年度)
大田区日本語教室の受講者数（延べ人数）	372人	349人	434人

◆ 計画事業

No.4	計画事業名	ボランティア日本語教室の活動支援				
主な取組内容	既存のボランティア日本語教室に対して支援を充実させていくとともに、担い手となる日本語教育支援ボランティアを育成し、外国人区民の日本語習得の機会を増やします。					
所管部局	国際都市・多文化共生推進課（mics おおた）					
年度	2015 (H27)	2016 (H28)	2017 (H29)	2018 (H30)	2019～ (H31～)	
ボランティア日本語教室の活動支援	→ 実施				継続	
日本語教育支援ボランティアの育成	→ 実施				継続	

No.5	けいかくじぎょうめい 計画事業名	おおたくにほんごきょうしつかくじゅう 大田区日本語教室の拡充				
おもとりくみないよう 主な取組内容	にほんごしょきゅうしゃみしゅうがくこどもなどがくしゅうしゃにーず 日本語初級者や未就学の子どもなど、学習者のニーズに そくしたにほんごきょうしつほらんていあにほんごきょうしつれんけい 即した日本語教室をボランティア日本語教室と連携しなが らかいさいがいこくじんくみんにほんごしゅうとくしえん 開催し、外国人区民の日本語習得を支援します。					
しょかんぶきょく 所管部局	こくさいとしたぶんかきょうせいしんか 国際都市・多文化共生推進課 (mics おおた)					
ねん 年 度	2015 (H27)	2016 (H28)	2017 (H29)	2018 (H30)	2019～ (H31～)	
にーずそく ニーズに即した日本語教室の運 営(初級日本語教室、こども日 本語教室など)	じっ 実 施				けいぞく 継続	

No.6	けいかくじぎょうめい 計画事業名	にほんごよか 日本語読み書き学習の支援				
おもとりくみないよう 主な取組内容	せいかつひつよう 生活に必要な日本語読み書きの学習の機会を提供します (ぎむきょういくしゅうりようごねんれい 義務教育終了後の年齢の区民に対する識字学習の機会 ていきょう 提供)。					
しょかんぶきょく 所管部局	ちいきりょくすいしんか 地域力推進課					
ねん 年 度	2015 (H27)	2016 (H28)	2017 (H29)	2018 (H30)	2019～ (H31～)	
にほんごよか 日本語読み書き教室の開催	じっ 実 施				けいぞく 継続	

II 生活支援

外国人区民が地域で安心して暮らしていけるよう、生活に必要な情報を提供します。また、災害時や子育ての際に外国人区民が孤立することがないような体制を整備します。

3 情報発信

外国人区民が地域の情報を知り、地域に親しみを持つとともに主体的に地域に関わっていくことができるよう、福祉サービス・保健・衛生・医療・ごみなど生活に密着した区政情報を多言語で発信するほか、外国人区民に情報が届きやすい仕組みづくりを行います。

◆ 将来像にどれだけ近づいたかを測るモノサシ（指標）と目標値

モノサシ（指標）	当初プラン策定時	現在	目標値
	2010年度 （平成22年度）	2013年度 （平成25年度）	2018年度 （平成30年度）
多言語情報紙「Ota City Navigation」の送付先	145か所	176か所	300か所

※2011年6月号実績

◆ 計画事業

No.7	計画事業名	多言語パンフレット等の効果的な配布 新規				
主な取組内容	外国人区民向けに作成している多言語パンフレット等を効果的・効率的に配布し、外国人区民に広く情報を提供します。					
所管部局	国際都市・多文化共生推進課（mics おおた）、関係各課					
年度	2015 (H27)	2016 (H28)	2017 (H29)	2018 (H30)	2019～ (H31～)	
多言語パンフレット等の効果的・効率的な配布	→ 実施				継続	

No.8	けいかくじぎょうめい 計画事業名	くせいしょうかいさっしびでおでじたるさいねーじとうを 区政紹介冊子・ビデオ・デジタルサイネージ等を りようしたたげんごくせいしょうほうほっしん 利用した多言語での区政情報の発信 かくじゅう 拡充				
おもとりくみないよう 主な取組内容		くせいしょうほうくみりよくしょうかいさっしびでおくしせつ 区政情報や区の魅力を紹介する冊子・ビデオや、区施設 に設置されているデジタルサイネージ等でたげんごじょうほうほっ せち 多言語情報を発信し、がいこくじんくみんじょうほうていきょうしゅだんふ 外国人区民への情報提供の手段を増やします。				
しょかんぶきよく 所管部局		こうほうかかんけいかくか 広報課、関係各課				
ねん 年 度		2015 (H27)	2016 (H28)	2017 (H29)	2018 (H30)	2019～ (H31～)
くせいしょうかいさっし たげんご か 区政紹介冊子の多言語化		<div style="text-align: center;">じっ 実 施</div> <div style="text-align: right; font-size: 2em;">➔</div> けいぞく 継続				
くせいしょうかいびでお たげんご か 区政紹介ビデオの多言語化		<div style="text-align: center;">じっ 実 施</div> <div style="text-align: right; font-size: 2em;">➔</div> けいぞく 継続				
でじたるさいねーじとう デジタルサイネージ等での たげんごじょうほうほっしん 多言語情報発信		<div style="text-align: center;">じっ 実 施</div> <div style="text-align: right; font-size: 2em;">➔</div> けいぞく 継続				



こせきじゅうみんかまどぐち
戸籍住民課の窓口など、目につきやすい場所に設置された
でじたるさいねーじ
デジタルサイネージ

窓口（手続き）で困ったときは、mics おおたへ電話してください。
通訳や多言語相談ができます。
mics おおた ☎03-6424-8822
(月～金曜日：午前10時～午後5時、日曜日：午後1時～午後5時)

When you have difficulties in dealing with procedures at the counter, call mics OTA who can arrange an interpreter or multilingual consultation services.
mics OTA ☎03-6424-8822
(Monday-Friday: 10 a.m. - 5 p.m. Sunday: 1 - 5 p.m.)

がめんかくだいず
〈画面拡大図〉

No.9	けいかくじぎょうめい 計画事業名	くほーむぺーじ・ついったーの多言語化 かくじゅう 拡充				
おも とりくみないよう 主な取組内容		くほーむぺーじの多言語化をすすめるとともに、ついったー での多言語情報提供を活用し、外国人区民への区政情報 の提供機会を増やします。				
しょ かん ぶ きょく 所管部局		こうほう か かんけいかく か 広報課、関係各課				
ねん 度 年 度		2015 (H27)	2016 (H28)	2017 (H29)	2018 (H30)	2019～ (H31～)
くほーむぺーじの多言語化及び ほんやくせいど しょうじょう 翻訳精度の向上		<div style="text-align: center;"> → じっ 実 施 </div> <div style="text-align: right; padding-right: 20px;"> けいぞく 継続 </div>				
つ い っ た ー での多言語情報提供 ツイッターでの多言語情報提供		<div style="text-align: center;"> → じっ 実 施 </div> <div style="text-align: right; padding-right: 20px;"> けいぞく 継続 </div>				



No.10	けいかくじぎょうめい 計画事業名	みちか くらしのじょうほう たげんごはっしん 身近な暮らしの情報の多言語発信 かくじゅう 拡充				
おも とりくみないよう 主な取組内容	がいこくじんくみん ひつよう ちいきじょうほう みちか せいかつじょうほう たげんご 外国人区民に必要な地域情報、身近な生活情報を多言語で ていきようし、ちいき あんしんしてせいかつできるようしえんします。また、 こくさいこうりゅういん かつようなどにより、外国人区民にとってより魅 りよくてき しめんとくりにとくります。					
しょ かん ぶ きょく 所管部局	こくさいとし たぶん かきょうせいすいしんか 国際都市・多文化共生推進課 (mics おおた)、かんけいかくか 関係各課					
ねん 度 年 度	2015 (H27)	2016 (H28)	2017 (H29)	2018 (H30)	2019～ (H31～)	
たげんごじょうほうし じゅうじつ 多言語情報紙の充実	じっ 施 実 施				けいぞく 継続	
たげんごばん がいど じゅうじつ 多言語版くらしのガイドの充実	はい 布 配 布		まくせい せい 作成・配	はい 布 配 布	けいぞく 継続	



ぎょうせいてつづ ほうほう にほん せいど まな一
行政手続きの方法、日本の制度やマナー、外国語対応可能な問合せ先など、毎日の生活に必要な
じょうほう けいさい おおたく がいど
情報を掲載した「大田区暮らしのガイド 外国語版」

No.11	けいかくじぎょうめい 計画事業名	たげんごたいおうかのう いりようきかんじょうほう しゅうやく ていきょう 多言語対応可能な医療機関情報の集約・提供					
おも とりくみないよう 主な取組内容		どうきょうと いりようきかんあんないさーびす がいこくごたいおう 「東京都医療機関案内サービス（ひまわり）」の外国語対応 案内サービスの周知や区ホームページなどを活用した区内 医療機関情報の多言語提供により、外国人区民の医療情 報収集を支援します。					
しょかんぶきよく 所管部局		ほけんえいせいいか こくさいとし たぶんかきょうせいすいしんか 保健衛生課、国際都市・多文化共生推進課（mics おおた）					
ねん 度 年 度		2015 (H27)	2016 (H28)	2017 (H29)	2018 (H30)	2019～ (H31～)	
くほーむぺーじなどを活用した多 言語による医療機関の情報提供							けいぞく 継続
どうきょうと いりようきかんあんないさーびす 「東京都医療機関案内サービス （ひまわり）」の周知							けいぞく 継続

No.12	けいかくじぎょうめい 計画事業名	がいこくじんくみんむ けんこう ほけん えいせいじょうほう ていきょう 外国人区民向け健康・保健・衛生情報の提供					
おも とりくみないよう 主な取組内容		けんこう ほけん えいせいじょうほう ゆうせんど おう たげんごばん 健康・保健・衛生情報について、優先度に応じて多言語版 を作成・発信し、外国人区民のニーズに応えます。					
しょかんぶきよく 所管部局		ほけんじやくか こくさいとし たぶんかきょうせいすいしんか 保健所各課、国際都市・多文化共生推進課（mics おおた）					
ねん 度 年 度		2015 (H27)	2016 (H28)	2017 (H29)	2018 (H30)	2019～ (H31～)	
がいこくじんくみんむ けんこう ほけん 外国人区民向け健康・保健・ 衛生情報の作成・発信							けいぞく 継続

No.13	けいかくじぎょうめい 計画事業名	ふくしきーびす りようしえん 福祉サービスの利用支援				
おも とりくみないよう 主な取組内容	ふくしきーびす ひつよう がいこくじんくみん たい えんかつ 福祉サービスを必要としている外国人区民に対して円滑に サービスを利用できるように支援します。					
しょ かん ぶ きょく 所管部局	ふくし ぶ かく か こくさいとし たぶん かきょうせいすいしん か 福祉部各課、国際都市・多文化共生推進課 (mics おおた)					
ねん 度 年 度	2015 (H27)	2016 (H28)	2017 (H29)	2018 (H30)	2019～ (H31～)	
かいごほけんせいどばんふれっと とう 「介護保険制度パンフレット」等 たげんごばん はいふ の多言語版の配布	じつ 実施				けいぞく 継続	

No.14	けいかくじぎょうめい 計画事業名	がいこくじんくみん じゅうたくじょうほう ていきょう 外国人区民への住宅情報の提供 かくじゅう 拡充				
おも とりくみないよう 主な取組内容	にゅうきょ こんなん かん がいこくじんくみん たい ちんたいじゅうたく 入居に困難を感じている外国人区民に対して、賃貸住宅の さが かつ けいやくほうほう しゅうち がいこくじん じゅうたくちんたい り かい 探し方・契約方法などの周知や外国人への住宅賃貸に理解 く ない ふ どうさんぎょうしゃ じょうほう ていきょう おこな のある区内不動産業者の情報の提供を行います。					
しょ かん ぶ きょく 所管部局	じゅうたく か こくさいとし たぶん かきょうせいすいしん か 住宅課、国際都市・多文化共生推進課 (mics おおた)					
ねん 度 年 度	2015 (H27)	2016 (H28)	2017 (H29)	2018 (H30)	2019～ (H31～)	
く ない ふ どうさんぎょうしゃ じょうほう ていきょう 区内不動産業者情報の提供	じつ 実施				けいぞく 継続	
へ や さがし ほんどぶっく 「部屋さがしハンドブック」 ばんふれっと はいふ パンフレットの配布	じつ 実施				けいぞく 継続	

No.15	けいかくしじょうめい 計画事業名	しげん ぶんべつほうほうとう かん じょうほう ていきょう 資源とごみの分別方法等に関する情報の提供				
おも とりくみないよう 主な取組内容		たげん ごばん ばん ふれっと さくせい はいふ がいこくじんくみん たい 多言語版パンフレットを作成・配布し、外国人区民に対し しげん ぶんべつほうほうとう り かい きょうりよく そくしん て資源とごみの分別方法等についての理解・協力を促進し ます。				
しよ かん ぶ きょく 所管部局		かんきょうせいそうかんり か 環境清掃管理課				
ねん ど 年 度		2015 (H27)	2016 (H28)	2017 (H29)	2018 (H30)	2019～ (H31～)
たげん ごばん しげん とごみの わ かた 多言語版「資源とごみの分け方・ だ かた さくせい はいふ 出し方」の作成・配布		じっ し 実 施				→ けいぞく 継続

The image displays four brochures for waste disposal instructions, each in a different language: Japanese (left), English (middle-left), Korean (middle-right), and Tagalog (right). Each brochure features a cartoon character and provides detailed instructions on how to dispose of various types of waste, including recyclables, combustible waste, and non-combustible waste. The Japanese version includes a phone number 5465-5300. The English version includes a phone number 5465-5300. The Korean version includes a phone number 5465-5300. The Tagalog version includes a phone number 5465-5300.

「資源とごみの分け方・出し方」パンフレットは、5言語で発行しており、区役所、清掃事務所、mics おおたで配布
 限りある資源を大切にすることの啓発も行っている

4 防災

災害に対して知識や経験のない外国人区民に対して防災意識の啓発を行うことで、災害時の被害軽減を図ります。また、災害時に、外国人区民が孤立することなく、地域と協力して行動ができるよう、ボランティアによる多言語対応や避難所における多言語ツールの充実などを実施します。

◆ 将来像にどれだけ近づいたかを測るモノサシ（指標）と目標値

モノサシ（指標）	当初プラン策定時	現在	目標値
	2010年度 (平成22年度)	2013年度 (平成25年度)	2018年度 (平成30年度)
防災訓練への外国人参加人数	25人	19人	100人

※区主催の防災訓練の参加人数のみのカウント

※2008年実績

◆ 計画事業

No.16	計画事業名	防災意識啓発資料の多言語化				
主な取組内容		防災パンフレットと防災地図の多言語版を作成し、区内在住外国人の防災意識の向上を図るとともに、災害時の被害軽減を図ります。				
所管部局		防災課				
年度		2015 (H27)	2016 (H28)	2017 (H29)	2018 (H30)	2019～ (H31～)
多言語版防災パンフレットの作成・配布		実施				継続
多言語版防災地図の作成・配布		実施				継続

No.17	けいかくじぎょうめい 計画事業名	ぼうさいいしきけいはつひべんと かくじゅう 防災意識啓発イベントの拡充				かくじゅう 拡充
おも とりくみないよう 主な取組内容	じちかい ちょうかい こくさいこうりゅうだんたいとう れんけい がいこくじんくみん 自治会・町会や国際交流団体等と連携して、外国人区民が さんか ぼうさいくねん かくじゅう がいこくじんくみん ぼうさいきそち 参加しやすい防災訓練を拡充し、外国人区民の防災基礎知 しきしゅうとく そくしん 識習得を促進します。					
しょかんぶぎよく 所管部局	ぼうさいか ちいきりよくすいしんか とくべつしゅつちやうしょ こくさいとし たぶんか 防災課、地域力推進課、特別出張所、国際都市・多文化 きやうせいすいしんか 共生推進課 (mics おおた)					
ねん 度 年 度	2015 (H27)	2016 (H28)	2017 (H29)	2018 (H30)	2019～ (H31～)	
ちいき れんけい がいこくじんぼうさいくねん 地域と連携した外国人防災訓練の じっし 実施	じっし 実施				→ けいぞく 継続	
こくさいこうりゅうだんたいとう れんけい 国際交流団体等と連携した がいこくじんぼうさいくねん じっし 外国人防災訓練の実施	じっし 実施				→ けいぞく 継続	

No.18	けいかくじぎょうめい 計画事業名	さいがいじ たげんごたいおう じゅうじつ 災害時の多言語対応の充実				かくじゅう 拡充
おも とりくみないよう 主な取組内容	さいがいじ たげんご たいおう さいがいじ じょうほうていきやうしゅだん 災害時に多言語で対応できるよう、災害時の情報提供手段 ひなんじよ たげんごたいおうつーる じゅうじつ ほか や避難所での多言語対応ツールの充実を図るとともに、ボ ランティアの活動を支援します。					
しょかんぶぎよく 所管部局	ぼうさいか こくさいとし たぶんかきやうせいすいしんか 防災課、国際都市・多文化共生推進課 (mics おおた)					
ねん 度 年 度	2015 (H27)	2016 (H28)	2017 (H29)	2018 (H30)	2019～ (H31～)	
さいがいじ たげんご じょうほうていきやうしゅだん 災害時の多言語情報提供手段の かくほ 確保	じっし 実施				→ けいぞく 継続	
ひなんじよたう たげんごつーる 避難所等での多言語ツールの じゅうじつ 充実	じっし 実施				→ けいぞく 継続	
がいこくじんしえんぼうさいほらんていあ 外国人支援防災ボランティアの ようせい かつよう 養成・活用	じっし 実施				→ けいぞく 継続	

5 子育て・教育

日本語が不自由な保護者が、子育てや教育について気軽に相談できるよう、子育て相談窓口に通訳を派遣します。児童館や保育園などにも通訳派遣を行い、地域と一体となって子育てを見守る体制をつくりまします。また、区内小学校・中学校に通学する外国人児童・生徒に対して日本語特別指導を行い、児童・生徒がよりスムーズに学校生活に適應できるよう支援します。

◆ 将来像にどれだけ近づいたかを測るモノサシ（指標）と目標値

モノサシ（指標）	当初プラン策定時	現在	目標値
	2010年度 (平成22年度)	2013年度 (平成25年度)	2018年度 (平成30年度)
日本語指導を必要とする児童・生徒への 対応率	100%	100%	100%

※参考（実績）

日本語特別指導を行った児童・生徒の人数	102人	102人
日本語特別指導を行った延べ時間数	5,360時間	4,284時間
日本語特別指導の対応言語の数	12か国語	18か国語

◆ けいかくじぎょう 計画事業

No.19	けいかくじぎょうめい 計画事業名	こそだ し えん かまどぐち じどうかん ほいくえん こ かていし えん せん 子育て支援課窓口、児童館、保育園、子ども家庭支援セン ター、学務課（就学窓口）での多言語対応による子育て・ 就学相談支援				
おも とりくみないよう 主な取組内容	mics おおたと れんけい つうやく はけん 外国人保護者の子育て・就学相談等が円滑に行えるよう支援 します。					
しょ かん ぶ きょく 所管部局	こそだ し えん か ほいくさーびす か がくむ か こくさいとし たぶん 子育て支援課、保育サービス課、学務課、国際都市・多文 化共生推進課（mics おおた）					
ねん 度 年 度	2015 (H27)	2016 (H28)	2017 (H29)	2018 (H30)	2019～ (H31～)	
mics おおたからの つうやく はけん 通訳派遣	じつ 実施				けいぞく 継続	
せつめい しりょうとう 説明資料等の たげんご か 多言語化	じつ 実施				けいぞく 継続	

No.20	けいかくじぎょうめい 計画事業名	がくれいき にほんごしどう じっし 学齢期における日本語指導の実施				
おも とりくみないよう 主な取組内容	く ないしやう ちゅうがっこう つうがく じどう せいと たい にほんご 区内小・中学校に通学している児童・生徒に対して日本語 とくべつしどうおよ にほんごがっきゅう じっし にほんごしどう ひつよう がい 特別指導及び日本語学級を実施し、日本語指導が必要な外 こくじん じどう せいと かいがい きこくした じどう せいと たい 国人児童・生徒や、海外から帰国した児童・生徒に対して にほんごしどう おこな にほんご がくしゅうできおうりよく こう 日本語指導を行うことで、日本語による学習適応力の向 じょう ほか 上を図ります。					
しょ かん ぶ きょく 所管部局	がくむ か しどうか 学務課、指導課					
ねん 度 年 度	2015 (H27)	2016 (H28)	2017 (H29)	2018 (H30)	2019～ (H31～)	
にほんご とくべつしどう 日本語特別指導（初期指導 60 時 かん じっし 間）の実施	じつ 実施				けいぞく 継続	
しょう ちゅうがっこう にほんごがっきゅう つうきゅう 小・中学校日本語学級（通級） じっし の実施	じつ 実施				けいぞく 継続	

Ⅲ 多文化共生の地域づくり

日本人区民と外国人区民がお互いの文化を認め合い、それぞれの違いを活かすことで、地域力をより高めていきます。

6 多文化共生の意識啓発

日本人区民と外国人区民が交流する場の創出や講座等の実施により、お互いの文化の理解を深める機会を拡大します。また、区全体で多文化共生施策を推進するため、多文化共生推進協議会や多文化共生庁内連絡会議などを開催します。

◆ 将来像にどれだけ近づいたかを測るモノサシ（指標）と目標値

モノサシ（指標）	当初プラン策定時	現在	目標値
	2010年度 (平成22年度)	2013年度 (平成25年度)	2018年度 (平成30年度)
大田区が「国際交流、多文化共生が進んだまち」と感じている人（区民）の割合	22.5%	20.4%	30%

※ 2012年度値

◆ けいかくじぎょう 計画事業

No.21	けいかくじぎょうめい 計画事業名	にほんじんくみん がいこくじんくみん こうりゅうそくしん 日本人区民と外国人区民の交流促進 かくじゅう 拡充				
おも とりくみないよう 主な取組内容	<p>とくべつしゅつちょうしょ ちいきだんたい れんけい かくちいき どくじせい 特別出張所や地域団体と連携しながら、各地域の独自性を いかし、「国際都市おおた」を実感できるような取組を行い、 がいこくじんくみん ちいきじゅうみん こうりゅうそくしん しえん 外国人区民と地域住民との交流促進を支援します。</p> <p>また、日本人区民と外国人区民が気軽に参加できるイベン トを実施し、区民同士の交流を促進します。イベントの企 画・立案に国際交流員を活用することで、イベントの充実 を図ります。</p>					
しょ かん ぶ きょく 所管部局	とくべつしゅつちょうしょ こくさいとし たぶんかきょうせいすいしんか 特別出張所、国際都市・多文化共生推進課 (mics おおた)					
ねん 度 年 度	2015 (H27)	2016 (H28)	2017 (H29)	2018 (H30)	2019～ (H31～)	
しよく こくさいとし じぎょう じっし 18色の国際都市事業の実施	→ じっし 実施				けいぞく 継続	
たぶんか こうりゅういべんと じっし 多文化交流イベントの実施	→ じっし 実施				けいぞく 継続	



いぶんかし 異文化を知ることができる交流イベントは、そうごりかい きちよう きかい 相互理解の貴重な機会

No.22	けいかくじぎょうめい 計画事業名	たぶんかきょうせい してん こうぎどう じっし 多文化共生の視点での講座等の実施				
おも とりくみないよう 主な取組内容		こうぎ ば ねる てんとう じっし たぶんかきょうせい がいこくじん じんけん 講座やパネル展等を実施し、多文化共生や外国人の人権について、 くみん まな きかい ていきょう 区民が学ぶ機会を提供します。				
しょ かん ぶ ぎょく 所管部局		ちいきりよくすいしん か じんけん だんじょびようどうすいしん か こくさいとし たぶんか 地域力推進課、人権・男女平等推進課、国際都市・多文化 きょうせいすいしん か 共生推進課 (mics おおた)				
ねん 度 年 度		2015 (H27)	2016 (H28)	2017 (H29)	2018 (H30)	2019～ (H31～)
くみんむ たぶんかきょうせいこうぎどう 区民向け多文化共生講座等の じっし 実施		→ じっし 実施				けいぞく 継続

No.23	けいかくじぎょうめい 計画事業名	こくさいり かいきょうい く すいしん 国際理解教育の推進 しん き 新規				
おも とりくみないよう 主な取組内容		みらい にな こ 未来を担う子どもたちが、将来国際社会に貢献できる力を 身に付けられるよう、区内小・中学校において、日本の伝 統・文化と外国文化の理解を深め、互いの人権を尊重し、 とう ぶんか がいこくぶんか りかい ふか たが じんけん さんちよう 外国文化の理解を深め、互いの人権を尊重し、 がいこくじん こみゆにけーしょん のうりよく いくせい きょういく すず 外国人とのコミュニケーション能力を育成する教育を進め ます。				
しょ かん ぶ ぎょく 所管部局		しどうか 指導課				
ねん 度 年 度		2015 (H27)	2016 (H28)	2017 (H29)	2018 (H30)	2019～ (H31～)
こどもたちのコミュニケーション のうりよく いくせいおよ にほん がいこくぶんか 能力の育成及び日本や外国文化 の理解教育の推進		→ じっし 実施				けいぞく 継続



おおたく も かのうせい こくさいとし みりよくほっしん
大田区が持つ可能性と「国際都市おおた」の魅力発信
ほうと かつ こくさいとし しんぼじ
の方途について語り合う『「国際都市おおた」シンポジ
うむ』には毎年多くの区民が参加

No.24	けいかくじぎょうめい 計画事業名	たぶんかきょうせいすいしんきょうぎかい かいさい 多文化共生推進協議会の開催					
おも とりくみないよう 主な取組内容		くみん がいこくじん にほんじん こくさいこうりゅうだんたい こくさいこうりゅうほらん 区民（外国人・日本人）、国際交流団体、国際交流ボラン てい あじちかい ちょうかい がくしきけいけんしゃ ぎょうせい いったい ティア、自治会・町会、学識経験者、行政が一体となった きょうぎかい かいさい ひろしや たぶんかきょう 協議会を開催することにより、より広い視野から多文化共 せいしさく すいしん 生施策を推進します。					
しょかんぶきょく 所管部局		こくさいとし たぶんかきょうせいすいしんか かんけいかくか 国際都市・多文化共生推進課（mics おおた）、関係各課					
ねん 度 年 度		2015 (H27)	2016 (H28)	2017 (H29)	2018 (H30)	2019～ (H31～)	
たぶんかきょうせいすいしんきょうぎかい かいさい 多文化共生推進協議会の開催		 じっし 実施					けいぞく 継続

No.25	けいかくじぎょうめい 計画事業名	たぶんかきょうせいすいしんちやうないれんらくかいぎ かいさい 多文化共生推進庁内連絡会議の開催					
おも とりくみないよう 主な取組内容		たぶんかきょうせい かん ちやうないれんらくかいぎ かいさい たぶんかきょうせい 多文化共生に関する庁内連絡会議を開催し、多文化共生 しさく ちやうない れんけい こうかてき すず 施策を庁内で連携して効果的に進めていきます。					
しょかんぶきょく 所管部局		こくさいとし たぶんかきょうせいすいしんか かんけいかくか 国際都市・多文化共生推進課（mics おおた）、関係各課					
ねん 度 年 度		2015 (H27)	2016 (H28)	2017 (H29)	2018 (H30)	2019～ (H31～)	
ちやうないれんらくかいぎ かいさい 庁内連絡会議の開催		 じっし 実施					けいぞく 継続

No.26	けいかくじぎょうめい 計画事業名	たぶんかきょうせい かか しよくいん じ こけいはつし えん しよくいんけんしゅう 多文化共生に係る職員の自己啓発支援・職員研修 かくじゅう 拡充				
おも とりくみないよう 主な取組内容	がいこくじんくみん りよう くやくしょ とするたのめし 施策 外国人区民にとって利用しやすい区役所とするための施策 や たぶんかきょうせい つながる けんきゅうとう もくてき しよくいん じ 多文化共生につながる研究等を目的とする、職員の自 こけいはつ し えん こくさいこうりゅういん かつよう しよく 己啓発を支援します。また、国際交流員などを活用し、職 いん たいしやう けんしゅう じっし たぶんかきょうせい いしきけいはつ ごかく 員を対象に研修を実施し、多文化共生の意識啓発や語学 りよくこうじやう し えん おこな 力向上の支援を行います。					
しょ かん ぶ きよく 所管部局	じん じ か こくさいとし たぶんかきょうせいすいしんか 人事課、国際都市・多文化共生推進課 (mics おおた)					
ねん ど 年 度	2015 (H27)	2016 (H28)	2017 (H29)	2018 (H30)	2019～ (H31～)	
しよくいん じ こけいはつし えん 職員の自己啓発支援	じっ し 実 施 				けいぞく 継続	
しよくいん む たぶんかきょうせいけんしゅう 職員向け多文化共生研修の じっし 実施	じっ し 実 施 				けいぞく 継続	
しよくいん む たぶんかきょうせい いしき けいはつ 職員向け多文化共生意識の啓発	じっ し 実 施 				けいぞく 継続	

7 多様性を活かしたまちづくり

外国人区民も地域の主人公のひとりとして地域づくりに参加できるよう、外国人区民の力を活かせる機会をつくります。

◆ 将来像にどれだけ近づいたかを測るモノサシ（指標）と目標値

モノサシ（指標）	当初プラン策定時	現在	目標値
	2010年度 （平成22年度）	2013年度 （平成25年度）	2018年度 （平成30年度）
国際交流団体の登録数	43団体	50団体	78団体

◆ 計画事業

No.27	計画事業名	外国人団体のネットワークづくり				
主な取組内容	区内で活躍する外国人自助組織、団体間の活動を支援するとともに、ネットワークづくりに努めます。					
所管部局	国際都市・多文化共生推進課（mics おおた）					
年度	2015 (H27)	2016 (H28)	2017 (H29)	2018 (H30)	2019～ (H31～)	
外国人自助組織、団体の支援	じっし 実施				けいぞく 継続	
外国人自助組織、団体のネットワークづくり	じっし 実施				けいぞく 継続	

No.28	けいかくじぎょうめい 計画事業名	がいこくじん いぶん かこうりゅうそくしん 外国人による異文化交流促進				
おも とりくみないよう 主な取組内容	たぶん かきょうせいしゃかい じつげん む そうごしえん かのう 多文化共生社会の実現に向けた相互支援を可能にするため、 がいこくじん にほんじん くみん たい げんご ぶんか きょうじゆ 外国人から日本人区民に対して、言語や文化を教授する機 会をつくります。					
しょ かん ぶ きょく 所管部局	こくさいとし たぶん かきょうせいすいしん か 国際都市・多文化共生推進課 (mics おおた)					
ねん 度 年 度	2015 (H27)	2016 (H28)	2017 (H29)	2018 (H30)	2019～ (H31～)	
がいこくじん がいこくごきょうしつ じっし 外国人による外国語教室の実施	けん とう 検 討	じっ し 実 施			けいぞく 継 続	
がいこくぶん かしょうかい い べん と じゅうじつ 外国文化紹介イベントの充実	じっ し 実 施				けいぞく 継 続	

No.29	けいかくじぎょうめい 計画事業名	こくさいこうりゅうだんたい しえん 国際交流団体の支援				
おも とりくみないよう 主な取組内容	く ない かつやく こくさいこうりゅうだんたい かつどう しえん 区内で活躍する国際交流団体の活動を支援するとともに、 かくだんたいかん れんけい ふか れんらくかい かいさい じょうほうおよ 各団体間の連携を深めるため、連絡会を開催し、情報及び いけん こうかん おこな 意見の交換を行います。					
しょ かん ぶ きょく 所管部局	こくさいとし たぶん かきょうせいすいしん か 国際都市・多文化共生推進課 (mics おおた)					
ねん 度 年 度	2015 (H27)	2016 (H28)	2017 (H29)	2018 (H30)	2019～ (H31～)	
こくさいこうりゅうだんたい かつどう しえん 国際交流団体の活動支援	じっ し 実 施				けいぞく 継 続	
こくさいこうりゅうだんたいれんらくかい かいさい 国際交流団体連絡会の開催	じっ し 実 施				けいぞく 継 続	

No.30	けいかくじぎょうめい 計画事業名	こくさいこうりゅうほらんていあ いくせい かつよう 国際交流ボランティアの育成・活用				
おも とりくみないよう 主な取組内容	たぶんかこうりゅういべんと たぶんかきょうせいすいしんじぎょう かつやく こく 多文化交流イベントや多文化共生推進事業で活躍する国 さいこうりゅうほらんていあ ほしゅう いくせい ぼめん かつ 国際交流ボランティアを募集・育成し、さまざまな場面で活 よう 用します。					
しょかんぶきよく 所管部局	こくさいとし たぶんかきょうせいすいしんか 国際都市・多文化共生推進課 (mics おおた)					
ねん 度 年 度	2015 (H27)	2016 (H28)	2017 (H29)	2018 (H30)	2019～ (H31～)	
こくさいこうりゅうほらんていあ ほしゅう 国際交流ボランティアの募集	じっ 施 実 施				けいぞく 継続	
こくさいこうりゅうほらんていあ ようせいこうざ 国際交流ボランティア養成講座の じっ 施 実施	じっ 施 実 施				けいぞく 継続	

No.31	けいかくじぎょうめい 計画事業名	たよう だんたい れんけい きょうどう 多様な団体との連携・協働				
おも とりくみないよう 主な取組内容	く ない だいがく せんもんがっこう きぎょう とうきょうと たくとう たよう だん 区内の大学、専門学校、企業、東京都、他区等、多様な団 たい れんけい じょうほうこうかん たぶんかきょうせいしやく こうかてき すいしん 体と連携・情報交換して、多文化共生施策を効果的に推進 します。 また、ちいき かつやく くみんかつどうだんたい がいこくじん こくさいこう 地域で活躍している区民活動団体と外国人・国際交 りゅうだんたい れんけい きょうどう ほか 流団体との連携・協働を図ります。					
しょかんぶきよく 所管部局	ちいきりよくすいしんか こくさいとし たぶんかきょうせいすいしんか 地域力推進課、国際都市・多文化共生推進課 (mics おおた)					
ねん 度 年 度	2015 (H27)	2016 (H28)	2017 (H29)	2018 (H30)	2019～ (H31～)	
く ない だいがく せんもんがっこう きぎょうとう 区内の大学、専門学校、企業等 との連携	じっ 施 実 施				けいぞく 継続	
とうきょうと たくとう れんけい 東京都、他区等との連携	じっ 施 実 施				けいぞく 継続	
く みんかつどうだんたい れんけい 区民活動団体との連携	じっ 施 実 施				けいぞく 継続	

8 外国人が暮らしやすいまちづくり

mics おおたや（仮称）国際交流協会を拠点に多文化共生施策を推進し、外国人が暮らしやすいまちをつくりまします。また、サイン整備や商店街のおもてなし事業を進め、2020年東京オリンピック・パラリンピックに向けて国際都市おおたのまちづくりに取り組まします。

◆ 将来像にどれだけ近づいたかを測るモノサシ（指標）と目標値

モノサシ（指標）	当初プラン策定時	現在	目標値
	2010年度 （平成22年度）	2013年度 （平成25年度）	2018年度 （平成30年度）
「これからも大田区に住みたい」と思う外国人区民の割合	74.4%	75.9%	78%

※ 2009年度値

※ 2014年度値

◆ 計画事業

No.32	計画事業名	外国人相談窓口の運営				
主な取組内容		外国人区民が日常生活での困りごとを気軽に相談できるよ う、mics おおたもしくは（仮称）国際交流協会内において、 多言語対応可能な相談窓口を運営します。				
所管部署		国際都市・多文化共生推進課（mics おおた）				
年度		2015 (H27)	2016 (H28)	2017 (H29)	2018 (H30)	2019～ (H31～)
外国人相談窓口の運営		じっ 実 施				けいぞく 継続
多言語相談員のスキルアップ		じっ 実 施				けいぞく 継続
mics おおた（外国人相談窓口）の周知		じっ 実 施				けいぞく 継続

No.33	けいかくじぎょうめい 計画事業名	こくさいとしむ さいいん かいしゅう せいび 国際都市に向けたサインの改修・整備				
おも とりくみないよう 主な取組内容	がいこくじんくみん がいこくじんらいほうしゃ くない すむ ーず いどう 外国人区民や外国人来訪者が区内をスムーズに移動できる よう、どうろひょうしきとう あんないさいん かいしゅう せいび すいしん こん よう、道路標識等の案内サインの改修・整備を推進し、国 さいとし じゆ にばーさるでざいん 際都市にふさわしいユニバーサルデザインのまちづくりを すす 進めます。					
しよ かん ぶ きょく 所管部局	けいかくざいせい か とし きばんせいび ぶかく か ふくしかんり か かんこう こん 計画財政課、都市基盤整備部各課、福祉管理課、観光・国 さいとし ぶ 際都市部 (mics おおた)、関係各課					
ねん 度 年 度	2015 (H27)	2016 (H28)	2017 (H29)	2018 (H30)	2019～ (H31～)	
さいん かいしゅう せいび じゅうてん えりあ サイン改修・整備の重点エリア の選定・点検等	けん とう 検 討	すい しん 推 進			けいぞく 継続	
さいん かいしゅう せいび サインの改修・整備		すい しん 推 進			けいぞく 継続	

No.34	けいかくじぎょうめい 計画事業名	しょうてんがい ぶん か こうりゅう たげん ごがくしゅう しえん 商店街における文化交流・多言語学習支援 新規				
おも とりくみないよう 主な取組内容	ねん おりんぴっく ぱらりんぴっく かいさいじ もくひょう 2020年のオリンピック・パラリンピックの開催時を目標 くない かくしょうてんがい おお がいこくじん らいほうしゃ たい に区内の各商店街において、多くの外国人の来訪者に対し あきな つう て「商い」を通じての「おもてなし」を提供するために、 がいこくぶん か こうりゅう あいて さき ぶん か まな たげん ごがくしゅう しえん 外国文化交流（相手先の文化を学ぶ）や多言語学習の支援 をおこな を行います。また、モデル商店街においては、がいこくじん す ごすイベントを企画・実施し、がいこくじん ちいき こうりゅう そくしん 外国人と地域の交流を促進 します。					
しよ かん ぶ きょく 所管部局	さんぎょうしんこう か 産業振興課					
ねん 度 年 度	2015 (H27)	2016 (H28)	2017 (H29)	2018 (H30)	2019～ (H31～)	
しょうてんがい ぶん か こうりゅう 商店街における多言語学習おも てなし事業の支援	じっ し 実 施				ねん 度 31年度まで じっ し 実施	
しょうてんがい ぶん か こうりゅう あいて 商店街における文化交流（相手 先文化を学ぶ）の支援	じっ し 実 施				ねん 度 31年度まで じっ し 実施	
も てる しょうてんがい がいこくじん モデル商店街における「外国人 す いべんと きかく じっ し と過ごすイベント」の企画・実施	じっ し 実 施				ねん 度 31年度まで じっ し 実施	

No.35	けいかくじぎょうめい 計画事業名	かしょう こくさいこうりゅうきょうかい かいせつ うんえい (仮称) 国際交流協会の開設・運営				しんき 新規
おも とりくみないよう 主な取組内容	じゅうなん にちじょうてき こくさいこうりゅうい べんと くみんしゅたい かい 柔軟かつ日常的に国際交流イベントなどを区民主体で開 催できる仕組みとして、(仮称) 国際交流協会を開設し ます。					
しょ かん ぶ きょく 所管部局	こくさいとし たぶん かきょうせいすいしんか 国際都市・多文化共生推進課 (mics おおた)					
ねん 度 年 度	2015 (H27)	2016 (H28)	2017 (H29)	2018 (H30)	2019～ (H31～)	
こくさいこうりゅうきょうかい かしょう 国際交流協会(仮称)の かいせつ うんえい 開設・運営					けいぞく 継続	

No.36	けいかくじぎょうめい 計画事業名	がいこくじん しゅうろうしえん 外国人の就労支援				しんき 新規
おも とりくみないよう 主な取組内容	しゅうろうかのう がいこくじんくみん しゅうろう 就労可能な外国人区民が就労することで自身の力を発揮 し、じゅうじつ せいかつ おく 充実した生活を送れるよう、かんけいきかん れんけい ほか 関係機関と連携を図りな がら支援を行います。					
しょ かん ぶ きょく 所管部局	こくさいとし たぶん かきょうせいすいしんか 国際都市・多文化共生推進課 (mics おおた)、かんけい各課 関係各課					
ねん 度 年 度	2015 (H27)	2016 (H28)	2017 (H29)	2018 (H30)	2019～ (H31～)	
がいこくじんそうだんまどぐち 外国人相談窓口における しゅうろうそうだん 就労相談					けいぞく 継続	

3 推進体制と進行管理

(1) 推進体制

多文化共生社会の実現のためには、行政だけでなく、地域や関係団体・機関が情報を共有し連携しながら、それぞれの役割を果たしていくことが不可欠です。大田区は、区を取り巻く様々な多文化共生施策の担い手と協働し、以下の体制により本プランを推進していきます（図1）。

◆ 区

多文化共生のまちづくりを進める先導役として、地域力を最大限に活かした多文化共生社会の実現を図ります。

◆ mics おおた

区からの委託を受け、多文化共生事業を実施します。その成果を区に報告するとともに、事業の更なるレベルアップのための提案・助言を行います。

◆ (仮称)国際交流協会

国際交流・多文化共生イベントなどを区民主体で開催し、区民が積極的に多文化共生事業に参画できるような仕組みをつくりまします。

◆ 区民

多文化共生施策のサービスの受け手であると同時に、施策推進の大きな担い手です。日本人区民、外国人区民だけでなく、自治会・町会や区内大学・企業などを含む「区民」は、区と連携・協働して地域における課題に主体的に取り組むことが期待されます。

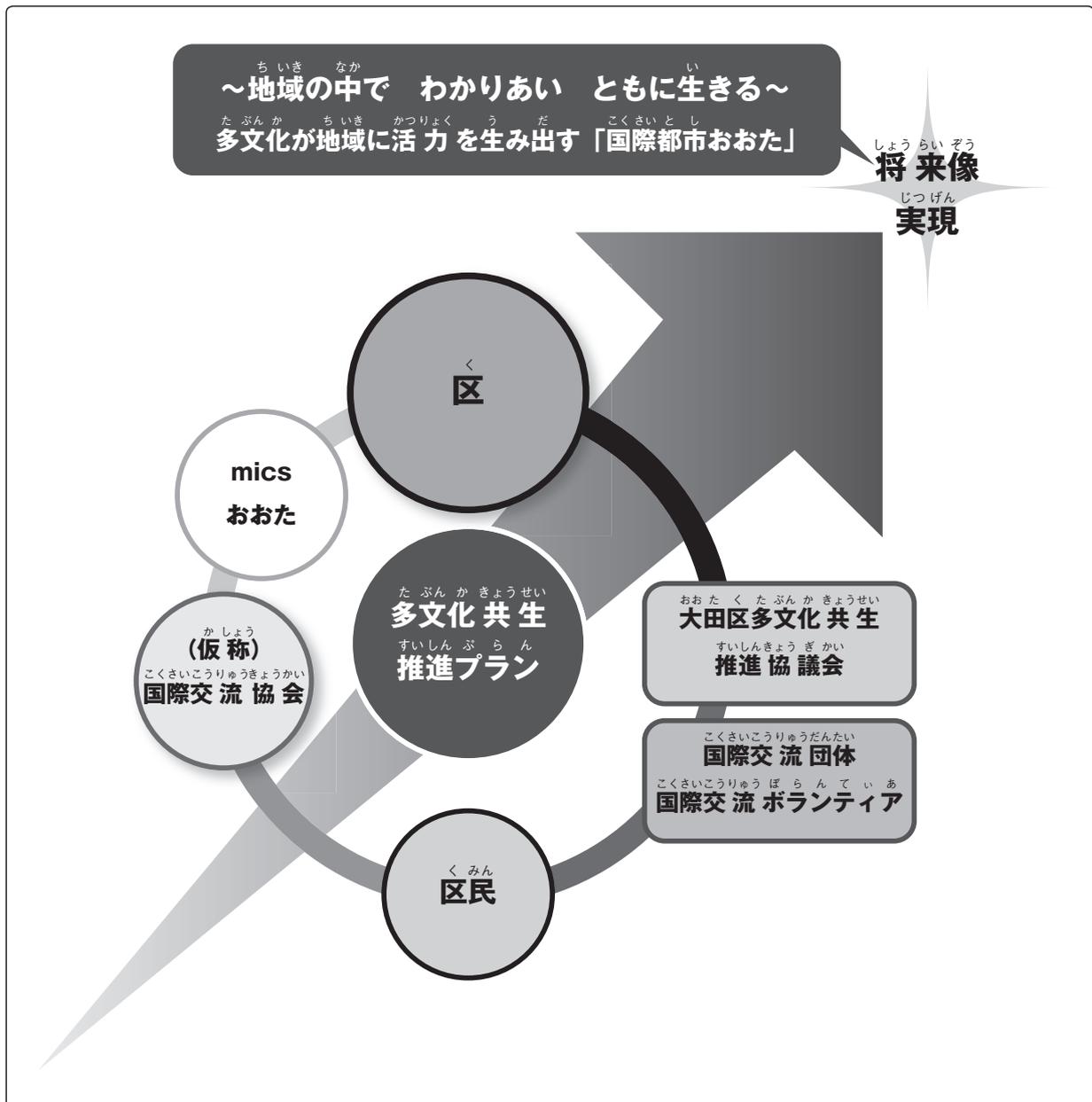
◆ 大田区多文化共生推進協議会

「国際都市おおた」にふさわしい多文化共生のまちづくりを進めるために、区から本プランの進捗状況の報告を受けるとともに、区民の声を集約し、区長に提言します。

◆ 国際交流団体、国際交流ボランティア

日本人区民と外国人区民の交流の架け橋となります。また、区の事業をサポートしながら多文化共生の輪を広げます。

ず ほんぶらん すいしんたいせい
図1 本プランの推進体制



(2) 進行管理

ほんぶらん しんこうかんり
 本プランの進行管理は、かくぶしょ じっせきほうこく まいねんど けいかくじぎょう しん
 各部署からの実績報告により毎年度、計画事業ごとに進
 ちやくじょうきょう かくにん おこな けつ か たぶんかきょうせいすいしんちやうないれんらくかいぎ
 捗状況の確認を行います。その結果については、多文化共生推進庁内連絡会議
 きやうゆう きやうぎかい しんちやくじょうきやう ほうこく ひつやう おう じぎやう みなお
 で共有するとともに、協議会にも進捗状況を報告し、必要に応じて事業の見直
 とう おこな
 し等を行います。